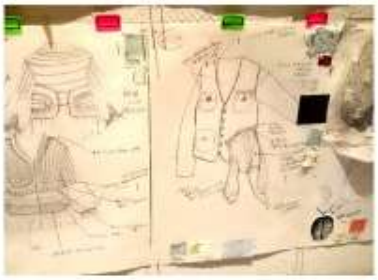
スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール事業（SPH）

服飾デザイン科 東京研修 報告！

【日　時】　１１月３日（火・祝月）～４日（水）
【目　的】　・専門学校、日暮里繊維街見学を通して、感性を高めるとともに、豊かな発想力と美的感覚を養う。
・外国人学生と交流し、ファッションの知識や技術の共通性に気付かせるとともに、発想やデザイン性の違いを認め合い、国際感覚を磨く。
【行き先】　・文化服装学院、エスモードジャポン、表参道、日暮里など
【対　象】　服飾デザイン科２年生（５人）・３年生（１０人）

文化服装学院　東京都 渋谷区 代々木3－22－1

UNDER　COVER展　東京都 新宿区 西新宿3－20－2



文化服装学院のファッションショーでは、音響・照明・アイテム・演出の効果と、一つ一つの完成度が高い作品を間近に、私たちのファッションショーに、どのように生かすかを考えながら見学することができました。また、UNDER　COVER のコレクションでは、デザイン画やデザイン発想の仕方、作品の細部まで見ることができ、とても充実した研修ができました。

ESMODE TAPON（エスモードジャポン）

卒業コレクション作品や、学生が授業で製作した作品を実際に目にし、触れることができました。また、立体研究の体験授業では時間を忘れて夢中にデザイン画を描くことができました。先輩の話から、ファッションを学ぶにあたり東京でなければ掴めないチャンスがたくさんあることを知り、進路選択の参考になりました。

マーケットリサーチ　渋谷　原宿　表参道　青山　MOKUBA

渋谷・原宿・表参道・青山などのマーケットリサーチをしました。ディスプレイの方法や街全体の雰囲気から、流行ファッションの発信地である東京では、普段見ることのできないものにたくさん触れることができ、見るもの全てが新鮮で良い刺激を受けました。

建築家　フランクゲーリー展　東京国立博物館　アートオブブルガリ

東京研修を通して

- ファッションショーを見学して、ショー構成や、モデリング、衣装、音響、照明などすべてにおいて、衝撃を受けました。私たちのファッションショーにおいて参考になることばかりでした。
- 素材調査では、岐阜では購入できない素材を多く購入することができました。この素材を生かしてどんな衣装を作ろうかと考えながら、リサーチすることができ、卒業研究作品発表会の小物製作の参考になりました。
- ２日間様々な研修を通して、東京でしかできない内容に取り組むことができました。この経験をクラスの仲間や１年生にも報告し、クリエイティブな作品製作につなげていきたいです。

今後の服飾デザイン科 SPH 事業予定　　１月　マテリアルセンター見学　３月　コレクション見学（東京）